

|  |  |     |    |      |    |
|--|--|-----|----|------|----|
| 学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解<br>科目コード：130016<br><b>疾病・障害論ⅡC（各論3）</b> Diseases and Disorders IIC |  |     |    |      |    |
| 担当教員   | 岩佐和夫、江嵐充治(非)、岸谷 都(非)、勝木 準(非)、平木 清喜(非)、寺田 佳世(非)   |     |    |      |    |
| 実務経験   | 医師として臨床経験のある教員と現役医師等が講師となり、複数で担当している。  |     |    |      |    |
| 開講年次   | 2年次後期  | 単位数 | 1  | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択  | 必修   | 時間数 | 30 |      |    |
| Keywords   | 乳腺・内分泌外科、集学的治療、術後リンパ浮腫、脳神経内科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション  |     |    |      |    |
| 学習目的・目標  | <p>目的：<br/>乳腺、内分泌外科、脳神経内科疾患、脳神経外科疾患、整形外科疾患についての基礎知識を習得することを目的とする。このシリーズでは、神経、運動系の障害により生じる特有の症状や後遺症を理解し、これらの機能回復に欠かせないリハビリテーションについても理解することを目的とする。</p> <p>目標：<br/>1). 乳腺外科、内分泌外科の対象となる疾患、特に悪性腫瘍について理解する。<br/>2). 神経系の正常な構造と機能を理解する。<br/>3). 代表的な疾患における病態を理解する。<br/>4). それぞれの疾患について、症状、徴候、検査所見、治療、ケアについて理解する。</p> |     |    |      |    |
| 授業計画・内容  |  |     |    |      |    |
| 回  | 内容   |     |    |      |    |
| 1  | 乳腺外科（非常勤）  |     |    |      |    |
| 2  | 頭頸部外科・甲状腺がん  |     |    |      |    |
| 3  | 脳神経内科（1） 中枢神経と末梢神経の解剖と生理、症候  |     |    |      |    |
| 4  | 脳神経内科（2） 主な検査、脳血管障害  |     |    |      |    |
| 5  | 脳神経内科（3） 神経変性疾患、認知症  |     |    |      |    |
| 6  | 脳神経内科（4） 免疫性神経疾患・筋疾患・髄膜炎・機能的疾患   |     |    |      |    |
| 7  | 脳神経外科（1） 脳神経外科総論、脳血管障害、脳腫瘍   |     |    |      |    |
| 8  | 脳神経外科（2） 水頭症、脊髄外科、機能的疾患の外科   |     |    |      |    |
| 9  | 整形外科（1） 運動器の解剖と生理  |     |    |      |    |
| 10   | 整形外科（2） 骨折・脱臼、上肢・下肢の主要な疾患、脊柱の疾患  |     |    |      |    |
| 11   | 整形外科（3） 腰痛症、ロコモティブシンドローム、骨腫瘍   |     |    |      |    |
| 12   | リハビリテーション（1） リハビリテーション総論（非常勤）  |     |    |      |    |
| 13   | リハビリテーション（2） 理学療法（非常勤）   |     |    |      |    |
| 14   | リハビリテーション（3） 作業療法（非常勤）   |     |    |      |    |
| 15   | リハビリテーション（4） 言語療法（非常勤）   |     |    |      |    |
| 教科書  | 系統看護学講座別巻「臨床外科看護総論」・「臨床外科看護各論」（医学書院）<br>「看護のための臨床病態学」（南山堂）   |     |    |      |    |
| 参考図書等  | 病気がみえる Vol. 7「脳・神経」、Vol.9「婦人科・乳腺外科」（メディックメディア）<br>看護のための臨床病態学（南山堂）<br>看護師・看護学生のためのレビューブック（メディックメディア）<br>なるほどなっとく!解剖・生理学（南山堂）、なるほどなっとく!病理学（南山堂）<br>カラー図解 人体の正常構造と機能（日本医事新報社）<br>看護師国試対策START BOOK 解剖生理と疾病の特性（南山堂）   |     |    |      |    |
| 評価指標   | 成績判定の対象者：出席2/3以上<br>成績評価：課題および定期試験の結果で評価する   |     |    |      |    |
| 関連科目   | 疾病・障害論ⅠⅡAⅡB、解剖生理学、生物学、人間病態学、フィジカルアセスメント、臨床薬理学、看護学の各科目  |     |    |      |    |
| 教員から学生へのメッセージ  | チーム医療の主力の一人として、知識をどのように活用して患者に最善の医療を提供する一翼を担うことができるか、実際の医療の現場で活躍する自らの姿を思い描き、その実現のために必要な基礎知識を確実に習得していきましょう。解剖・生理の基本知識を確実にしておくことは言うまでもありません。沢山の知識の定着には、時間をかけて予習⇒講義⇒復習の学習サイクルを繰り返すことが必要。重要事項を手書きしてノートをまとめる事、この繰り返しの積み重ねで身につく事実を実感してください。  |     |    |      |    |